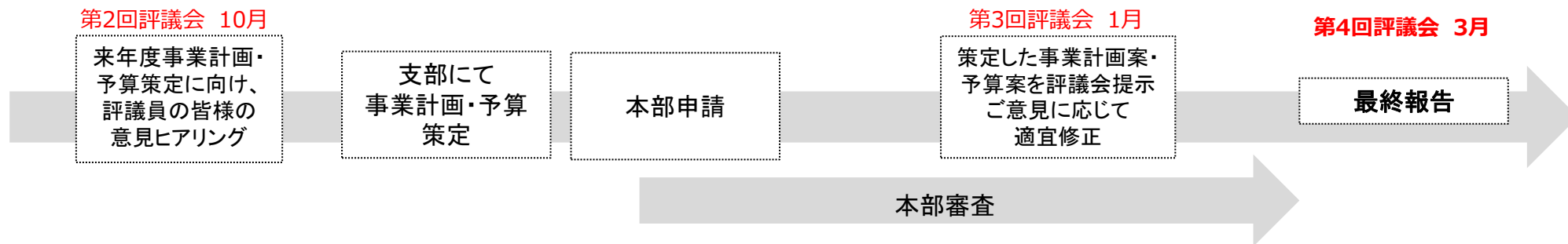


【議題 2】 報告事項

令和8年度 福島支部 保険者機能強化予算の最終報告

1月に本部へ提出いたしました予算案について、
本部から審査結果が通知されましたので、最終報告いたします。

【予算策定に関するスケジュール】



予算要求額・本部整理結果

① 保険者機能強化予算			予算枠	要求額	本部審査結果
A：医療費適正化等予算	通常枠		14,588千円	14,581千円	14,581千円
	・医療費適正化対策経費 ・広報・意見発信経費	特別枠	3,600千円	なし	なし
B：保健事業経費	通常枠		67,892千円	67,891千円	67,891千円
	・健診経費 ・保健指導経費 ・重症化予防事業経費 ・コラボヘルス事業経費 ・その他の経費	特別枠	16,790千円	3,245千円	3,245千円

② 支部最重点広報経費		予算枠	要求額	本部審査結果
① 令和9年度保険料率改定		2,600千円	2,387千円	2,387千円
② 健診体系の見直し（現役世代への健診事業の拡大）		2,600千円	2,519千円	2,519千円
③ 健康保険制度の意義や協会の役割等への共感が広がる環境づくり		2,600千円	2,519千円	2,519千円
④ 電子申請・けんぽアプリの利用促進		777千円	319千円	319千円

福島支部の要求額はすべて本部承認となりました。

なお、令和8年3月24日開催予定の運営委員会での協議を経て、厚生労働大臣による認可を受けた上で定める令和8年度支部予算実施計画の通知(3月末予定)をもって確定となります。

内訳【①－A：医療費適正化等予算】

(千円)

区分	事業名・取組概要	令和8年度 支部要求案	本部整理結果	(参考) 令和7年度
医療費適正化等予算 通常枠	新規【健康イベントへのブース出展を通じた医療費適正化の働きかけ】 健康度測定器を用いたブース出展を行う。 また、「上手な医療のかかり方」「福島県の健康課題」「健診受診勧奨」などに関する広報としてオリジナルポケットティッシュを作成・配布し、健康課題の認知度向上、医療費適正化の働きかけを行う。	228	228	-
	新規【禁煙、排塩促進ポスター・ステッカーの作成】 加入事業所での禁煙・排塩の意識向上を図るため、喫煙や塩分の多い食生活における健康被害が伝わるポスターとステッカーを作成し、健康事業所宣言事業所へ送付するもの。	2,158	2,158	-
	医療費適正化対策経費 計	2,386	2,386	-
	【納入告知書同封チラシ】 すべての事業所に対し、日本年金機構から毎月発送される納入告知書にチラシを同封することで、協会けんぽからの広報・意見発信を行うもの。	3,312	3,312	2,981
	【マスメディアを活用した事業の周知広報】 「重症化予防」「ポピュレーションアプローチ」を中心に健康づくりサイクルについて、新聞広告および県内全域をカバーする情報誌を活用し、事業主および加入者へ直接周知することで意識向上を図る。	5,561	5,561	7,802
	【自治体の広報媒体を活用した事業の周知広報】 自治体が発行する広報誌や封筒広告を活用し、その地域の健康課題に合わせた内容の広告を掲載する。	506	506	484
	【福島支部の健康課題に関するWeb広告等の制作・配信業務】 喫煙や特定健診の受診など意識啓蒙に関する動画を作成し、動画内容に合わせて配信地域・性別・年代を指定し、Youtube、Tver、Yahoo広告を活用し、配信を行う。	2,816	2,816	3,295
	広報・意見発信 計	12,195	12,195	14,562
医療費適正化等予算（通常枠） 合計		14,581	14,581	14,562

内訳【①－B：保健事業予算】

(千円)

区分	事業名・取組概要	令和8年度 支部要求案	本部整理結果	(参考) 令和7年度
保健事業経費予算 通常枠	①健診実施機関実地指導旅費（健診機関を訪問し、事務の実地確認・指導）	180	180	220
	②事業者健診の結果データの取得（外部委託による事業所への勧奨・紙媒体データ化）	15,600	15,600	9,045
	③協会主催の集団健診（被扶養者を対象とした出張0円健診の勧奨ダイレクトメール作成・会場使用料）	10,316	10,316	7,946
	④健診受診勧奨等経費 （健診の年次案内、健診機関不足地域での被保険者を対象とした健診の開催・勧奨等）	4,961	4,961	5,649
	健診経費 計	31,057	31,057	22,860
	⑤顧問医師への謝金	154	154	154
	⑥保健指導用データ等送料（在宅保健師との書類受け渡しの送料）	1,000	1,000	1,325
	⑦保健指導用パンフレット作成等経費	77	77	132
	⑧保健指導用事務用品費（血圧計などの測定機器の購入）	143	143	306
	⑨保健指導用図書購入費	148	148	148
	⑩公民館等における特定保健指導（会場使用料）	77	77	230
	⑪保健指導利用勧奨経費（保健指導実施機関による健診当日の保健指導の推進）	907	907	1,179
	⑫保健指導利用勧奨経費（健診機関早期勧奨・検診車遠隔面談）	801	801	1,312
	保健指導経費 計	3,307	3,307	9,697

事業名・取組概要		令和8年度 支部要求案	本部整理結果	(参考) 令和7年度
通常 枠	⑬未治療者に対する受診勧奨（未治療者受診勧奨に係る勧奨媒体の作成及び配布）	541	541	688
	⑭外部委託を活用した受診勧奨 （本部から医療機関を受診を促す一次文書勧奨発送後、支部から再度文書にて受診勧奨。 その後、事業所へ事前通知のうえ、電話勧奨を実施）	14,099	14,099	570
	⑮糖尿病性腎症患者の重症化予防対策（慢性腎臓病（CKD）予備群に対する受診勧奨）	1,302	1,302	5,926
	重症化予防対策 計	15,942	15,942	7,184
	⑯「健康事業所宣言」事業の取組支援 1（勧奨媒体・各種案内物の作成）	1,888	1,888	3,753
	⑰「健康事業所宣言」事業の取組支援 2（ふくしま健康経営優良事業所／取組事例取材／取組状況の確認）	1,760	1,760	
	⑱「健康事業所宣言」事業の取組支援 3（出前講座／健康度測定器の貸出）	8,392	8,392	13,032
	⑲提供ツール（「事業所健康度カルテ」の作成）	1,561	1,561	1,207
	コラボヘルス事業経費 計	13,601	13,601	20,821
	⑳メンタルヘルスセミナー開催のお知らせ	680	680	775
	㉑LINE公式アカウントを活用した情報発信（健診（指導）日程・会場などの情報を中心に配信）	2,424	2,424	2,002
	㉒小学生の健康に対する意識（ヘルスリテラシー）の向上	880	880	2,096
	その他の経費 計	3,984	3,984	7,314
	保健事業予算（通常枠）合計		67,891	67,891

区分	事業名・取組概要	令和8年度 支部要求案	本部整理結果	(参考) 令和7年度
特別 枠	<p>新規【ラッピングバスによる健康課題が多い地域での意識啓発】</p> <p>評議会にて指摘のあった情報弱者への配慮として、ラッピングバスによる広報を行う。 いわき市内および相双地区の一部の路線を運航するバス会社のバス1台にて、地域の健康課題を踏まえた健診受診および保健指導促進に関するラッピングバスを運行させ、該当地域住民の健診受診等に関する意識向上を図る。</p> <p>【課題・現状】 被扶養者の特定健診受診率、特定保健指導実施率が全国平均を下回る ・特定健診受診率について市町村別にみると「いわき市」、「南相馬市」で福島県平均より特に低い状態となっている。</p> <p>令和7年度事業として次を実施した。 ・令和6年度から開始したいわき駅前での大型ビジョン広告やWeb広告に加え、シネアドを導入した。令和6年度の特定健診受診率は前年度比で4.4%上昇したが、当該地域においては、以前より経年的に課題が変わらない地域であり、継続したアプローチが必要と考えている。</p>   <p>ラッピングバスは特定の路線固定ではなく、様々な路線にて運用</p>	3,245	3,245	-
保健事業予算（特別枠） 合計		3,245	3,245	

内訳【②：最重点広報経費】

本部が定めるテーマについて、全支部共通の広報媒体を使用して実施いたします。

事業名・取組概要	主な実施内容	時期	令和8年度 支部要求案	本部整理結果
①令和9年度健康保険料率の改定	新聞広告 商工会議所広報誌	令和9年3月	2,387	2,387
②健診体系の見直し (現役世代への健診事業の拡充)	新聞広告 県内全域カバー情報誌	令和9年1月～3月	2,519	2,519
③健診保険制度の意義や協会の役割等への 共感が広がる環境づくり	新聞広告 県内全域カバー情報誌	令和8年7月～9月	2,519	2,519
④電子申請・けんぽアプリの利用促進	県内全域カバー情報誌	令和8年12月	319	319
最重点広報経費 合計			7,744	7,744

- 上記予算の取り組み内容のほか、随時メールマガジン配信やホームページ掲載など幅広く広報を実施してまいります。